

第2期高知県循環器病対策推進計画(案)へ寄せられた意見と対応について

意見提出者数: 1名 意見数: 10件

番号	該当箇所	ご意見の概要	ご意見に対する考え方
1	P19	禁煙治療への助成(治療費の一部助成)を導入してほしい。	たばこ対策については「健康増進計画」による取組と連携して推進しています。禁煙対策としては、禁煙治療に保険が使える医療機関の周知を行うなど、禁煙治療を受けやすい環境づくりに努めることとしています。
2	P19	条例でたばこ税、酒税、環境税、歩きたばこポイ捨て禁止による罰金制度等の導入を検討してほしい。 公共施設、公園等の敷地内完全禁煙(喫煙所の廃止)を検討してほしい。 飲食店の受動喫煙対策の徹底をしてほしい。	たばこ対策については「健康増進計画」による取組と連携して推進しています。受動喫煙が健康に及ぼす影響を周知することに加え、事業所等に対して改正健康増進法の周知を行い、受動喫煙防止の取組を推進します。
3	P15~16	学校等での健康教育を充実してほしい。	学校等における健康教育については、「子どもの頃からの健康的な生活習慣の定着」として、「健康増進計画」による取組と連携して推進しています。 また、教育委員会と連携し、小・中・高校での授業において、デジタル化した健康教育副読本を活用した取組を推進することとしています。
4	-	依存症治療の充実のため、高知競馬、高知競輪の収益金を治療費の補助に使用する仕組みを作してほしい。	依存症対策については「高知県アルコール健康障害・依存症対策推進計画」により取組を推進し、医療の充実に関しては、依存症の専門治療を行う専門医療機関の設置促進などに取り組むこととしています。 なお、競馬や競輪などの公営競技の収益の一部は、県や市の収入の一部に充てられています。また、公営競技の実施主体も依存症の防止等に取り組んでいます。
5	-	公共交通機関の充実(便数の増加、運賃の値下げ、バリアフリー化)を推進してほしい。	ご意見を所管課に共有しています。
6	P20	アプリやスマートウォッチによる健康チェックを推進してほしい。	高知家健康パスポート事業により、アプリを活用した県民の健康づくりを推進しています。事業所や市町村で独自に健康づくりに取り組める機能も有しており、活用を推進します。

番号	該当箇所	ご意見の概要	ご意見に対する考え方
7	-	飲食店で減塩や低カロリーなど健康メニューを出している店舗を推奨してほしい。	<p>本県では、減塩対策として、平成27年度から民間企業と連携して減塩に関する啓発等を行う「高知家減塩プロジェクト」を実施し、減塩商品の紹介、減塩料理の提案等に取り組んでいる企業を県ホームページに掲載しています。さらに、令和2年度からは「高知家健康チャレンジ」として、生活習慣病予防のための「減塩」「野菜摂取」「運動」「節酒」「禁煙」の5つの啓発を行っています。</p> <p>こうした取組の中で飲食店やコンビニエンスストアと連携した対策を進めていきます。</p>
8	P62	中間アウトカム「1-1-1 運動やスポーツを習慣的にしている子どもの割合」の目標値を数値で設定してほしい。	<p>関連計画である「健康増進計画」の目標値に準じています。まずは現状値より増加させることを目指し、取り組みます。なお、同計画の中間見直し(令和11年度)の際に、国が設定した目標値を勘案するとともに、本県の実情を踏まえ、数値の設定について検討します。</p>
9	P63	中間アウトカム「1-5-1 健康診断・健康診査の受診率」の目標値を数値で設定してほしい。	<p>生活習慣病予防において健診受診は重要であり、特に特定健診の実施率向上を重点課題と考えています。</p> <p>まずは、初期アウトカム「1-4-1 特定健診実施率 70%以上」を目指して取り組み、それによって「健康診断・健康診査の受診率」の向上を図りたいと考えています。</p>
10	P66	最終アウトカム「2-1 循環器病の年齢調整死亡率の減少」の目標値を数値で設定してほしい。	<p>国の健康日本21(第三次)において、脳血管疾患・心疾患の年齢調整死亡率の目標値は「減少」と設定されていることから、本計画の目標値も国の設定に基づき「減少」としています。</p> <p>令和3年人口動態統計によると、本県の年齢調整死亡率は全国平均よりも高い状況にありますので、まずは全国平均値以下を目指して取り組むこととしています。</p>